

ワイコム通信Vol.10

2022年10月よりスタートしたワイコム通信も
今回で10回目の投稿ということで
これまでご覧頂いた皆様には心より感謝申し上げます。

記念すべき10回目のテーマは
「HPU脱離プライマーを利用した水平リサイクル」
についてご紹介したいと思います。

水平リサイクルが注目されている理由

商品説明の前にまずは水平リサイクルの背景をお伝えします。
現在、持続可能な社会づくりのカギとして「水平リサイクル」が大きな注目を集めています。

従来のリサイクルでは品質が下がったり、用途が限定される“ダウングレード”が一般的でしたが、水平リサイクルは資源の価値を落とさず再利用できる点が大きな利点です。

特にプラスチック問題が深刻化する中で
「質の高い循環」を実現する有効な手段として期待されています。



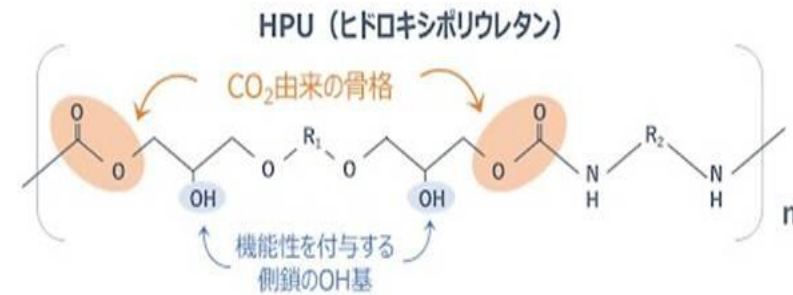
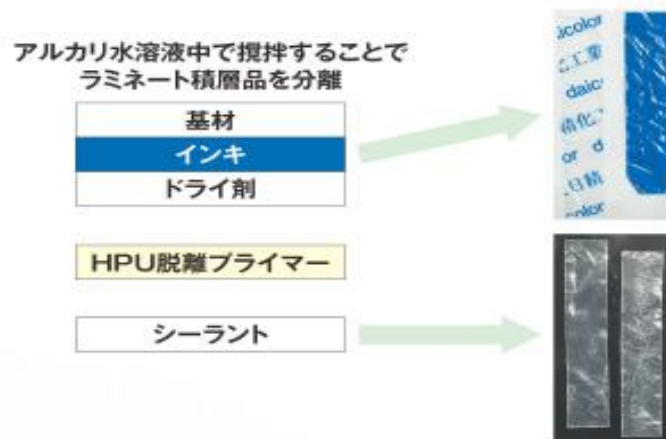
ラミネート品を水平リサイクルする課題

その中でもラミネート品は、異なる素材を重ねて性能を高めた製品ですがその構造ゆえに分離・再資源化が難しいのが現実です。単一素材化（モノマテリアル）によるリサイクル促進も期待されていますがバリア性や強度など、機能面での限界があります。だからこそ、機能を保ちながらリサイクル適性を高める新素材や効率的に分離できる技術の開発が、いま求められています。

そこで今回ご紹介するものが
大日精化工業(株)様の「HPU脱離プライマー」です。

HPU(ヒドロキシポリウレタン)脱離プライマーとは

簡単に説明するとラミネート積層の際に使用する下地処理剤です。
アルカリ水溶液中で攪拌することで
ラミネート積層製品を分離する機能を持っています。
この技術により従来、産業廃棄物で処理していた素材を分離し
水平リサイクルできる可能性を秘めております。



この取り組みに協働をお考えの皆様へ

当社は水平リサイクル推進を重要な社会的責任と捉えています。
特に分離・再資源化が難しいラミネート製品の課題解決には技術や知見を持ち寄る協働が必要不可欠です。
難易度は高く、回収出来る仕組みづくり等も構築していく必要があります。

現在、当社とお付き合いのある企業様はもちろん異業種様との連携を通じ環境負荷を抑えた実用的なリサイクル技術の実現を目指し共に取り組んでいけるよう発信していきます。



インターフェックス出展のご案内

この度、弊社はインターフェックスに出展します。
展示ブースでは今回ご紹介したもの以外にも
SDGsに関する商材を紹介予定ですので
是非、弊社ブースへお立ちより下さい。
皆様のご来場をお待ちしております。

場所：東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

ブース 西ホール1F W9-67

会期：2025年7月9日(水)～11日(金) 10:00～17:00